OPTICAL FILTER MOUNTING STRUCTURE

Patent Number:

JP10041651

Publication date:

1998-02-13

Inventor(s):

TOGO KATSUMI

Applicant(s)::

FUJITSU GENERAL LTD

Requested Patent:

* JP10041651

Application Number: JP19960190310 19960719

Priority Number(s):

IPC Classification: H05K7/12; H04N5/72

EC Classification:

Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide such mounting structure that an optical filter can be mounted and removed easily by itself even after it is set up as a display.

SOLUTION: An optical filter 2 is mounted on the front of the front frame 1 of a display using a PDP(plasma display panel). A plurality of hook-shaped projections 1a to serve as hookers are projected at the upper part of the front of the front frame 1. The optical filter 2 is attached to the front frame 1 by inserting the projection 1a into the hole 2a opened in the optical filter 2. A plurality of roughly columnar projections 1b are provided on both sides of the front of the front frame 1. The optical filter 2 is retained by inserting the projections 1b into roughly oval holes 2b opened on both sides on the periphery of the optical filter 2. A decorative frame 3 to cover these is attached to the front of the mount of the optical filter 2. A plurality of projections 3c having claws are provided at the rear of the decorative frame 3, and the projections 3c are inserted into the holes 1c opened in the front of the front frame 1 so as to lock it.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

(19)日本国特許庁(JP) (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-41651

(43)公開日 平成10年(1998) 2月13日

(51) Int.Cl. ⁶		識別記号	庁内整理番号	ΡI			技術表示箇所
H 0 5 K	7/12			H05K	7/12	В	
H 0 4 N	5/72			H04N	5/72	A	

審査請求 未請求 請求項の数5 〇L (全4頁)

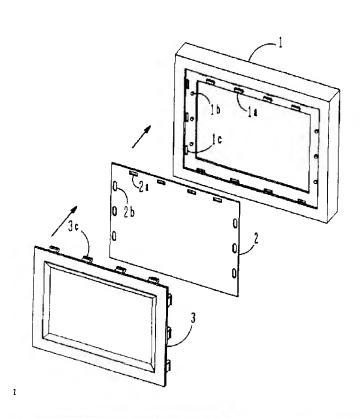
(21)出願番号 特願平8-190310 (71)出願人 000006611 株式会社富士通ゼネラル (22)出願日 平成8年(1996)7月19日 神奈川県川崎市高津区末長1116番地 (72)発明者 東郷 克美 川崎市高津区末長1116番地 株式会社富士 通ゼネラル内

(54) 【発明の名称】 光学フィルタ取付構造

(57)【要約】

【課題】 表示装置として組み上げた後でも光学フィル タを単独で容易に着脱のできるような取付構造を提供す る。

【解决手段】 PDPを用いた表示装置の前面棒1の前 面に、光学フィルタ2を装着する。前面枠1の前面の上 部には、係正具となる鈎状の複数の保起laを突設す る。突起1aを光学フィルタ2に関コした欠2aに挿入 して、光学フィルタ2を前面枠1に取り付ける。前面枠 1の前面の両側に、略円柱状の複数の突起16を設け る。突起16を光学ニィルク2の周辺両側に開口した略 小判状若しては楕円状の欠2bに挿入して、元学フィル タ2を保持する。光学フィルク2の取付部の前面にはこ れらを覆う化粧枠3を取り付ける。化粧枠3の裏面に は、爪を有する複数の深起3cを設けて、突起3cを前 面枠1の前面に開口した穴1cに挿入して係正する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 PDF コプラブマディスプレイバネルに を用いた表示装置の表示語の傾向に装着する光学フェル 立の取付構造において、同セデフェルタの周辺部に複数 の次を開口し、河表示装置の自同時の可能部に運動面枠 か合業設した業超史の係止はを設け、同所に具を同光子フェルタに開口したでに挿入して同む音フェルタを制能 面枠に係出することを特徴として記さフェルタが構 法

【請求項2】 再記れ書いてルタの手出るの前正には、 裏面に突殺した突起出力係出せにより前に前面科の対応 部に関けした穴に挿入して取り付ける。に七学フェルタ で取付部を覆う化料料を設けることを特別して合き料項 1 記載の元字フェルタ取付構造。

【請求項3】 前記と当下・ケケンで出せる。自己前面 作の前面上部に復設した提議としてに相思した到土が関 起とし、商時代の名配に[1元マケー・クラ円辺一部に関 しした文を挿入して約止することを特徴しした書に近1 記載のも学フィルや取け構造。

【請求項4】 前に時尚枠の前面は自然に出程のつで起 を登録し、周田相別の問題を行き出作ファイタで開心期間に略小判状符し、は略楕田地は開けした地に損失して 個持することを特徴とした請求項3と、戦の近常フィルタ 取付構造。

【請求項5】 前記光学ファキタの任止基は、前記方面 枠の前面に突設した光端の横方向に自部を備えた突起と し、同時起を前記光学ファルタに同りした穴に挿入し て、同凸部により同光学ファルタを停止することを特徴 とした請求項1記載の光学ファルタ即付構造。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、テレヒ映像等を表示するPDPを用いた表示装置に装着する、着脱か容易な光学フィルタ取付構造に関する。

[0002]

【定案の技術】PDP プラニマデ・スプレイパネルで無いて、テルビ映像等を表示する要示装置には、通常表示特性を改善する等の最的で元がフィルタを装着する。同光学フィルタの取付は、表示装置の前面枠の内側から前面枠に貼付等で取り付ける構造が一般的である。しかし、このような構造では、一点元学フィルタを取り付けて表示装置全体を組み上げた後に対応差フィルタを取り合けて表示装置全体を組み上げた後に対応差フィルタを取りたった。上場やサービス等で元学フィルタのみを取り外して交換等を行う場合でも、多くの手間を要する問題かあった。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】本発明は上記問題点に 鑑みなされたもので、一旦表示装置として組み上げた後 ても光字フィルタを単独で容易に養脱できるような取付 構造を提供することを目的とする。

[0004]

【課題を解決するものの手段】 で学フィルタの同盟部に 複数の次を開口し、国力示認置の前面棒の対応でに同的 面枠に開設したで起伏の係止其を設けて、司事主具を同 光学フィルタに開口した次に様として光学フィルタを前 面標に係出する取付構造しして、光学フィルタを表示装 置の前面から着脱できるようにする。。

[0005]

【発明の実施の単語】FDF コープ・ブロディスプレイペネル を用いた表示装置の過程率の前面に表着して表示 特性の改善等を行う過ぎによっての取代構造において、 同元字フィルタの原理がに複数の自を開けし、自表言装 置の質面性の対応部に同じ到性に対数した発起しの係上 具を設けて、同年に見を自え等でするとに関づしたべに 種入してモニア・ルタを引力操行系にする。

【0006】九字で多までの係ったの問節には、裏面に 税設した問題状の例と思いよりにごねの対応認に関しし た文は傾入して取り付けて、組みですいめの取け部を覆 う化粧枠を設ける

【0007】を書い、エアの様としば、前面枠の資産と 部に発設した、先端が、立た日田もた動物の発起され、 制動水の高級に同た者で、ための高度上部に関いらた文 を挿入して動出する。

【0008】前面枠の前面の荷属部に出柱状の実起を支設して、同円柱状の実起を電影フィルタの周辺両側に略小利状若も同は楕円状に関ロした点に挿入して保持する。

【0009】先者フィムクの製土はは、前記前前枠の前面に突設した先端の横方とに凸部を備えた突起とし、同 突起を前記元字フィルタに関するために挿入して同凸部 により同光学フィルタを停止する。

[0010]

【実施例】図1は、本発用による光字で、ルタ取行構造の分解組立図である。また、図2は、本発明による光学フェルタ取付構造の1実施例の A 部面図、上B)同図で1一で1部分数点が面図、 C 間図で2一で2部分拡大炉面図である。表示一バイコとしてPDF 国示せず。を用いた表示表類の削値程1の打面に、光学フェルタ2を装置する。前面群1の町面の上部には、低止異となる動状の複数の発起1点を突設する。突起1点を光学フェルタ2の間辺上部に関ロした穴2点に挿入して、光学フェルタ2を前面枠1に取り付ける。前面枠1の町面の両側には、略用担化の複数の発起1bを設ける。突起1bを光字フェルタ2の周辺両側に同ロした略小判於若しては楕円状ので2りに挿入して、光学フェルタ2を充有り向にフェないように保持する。

【0011】 元字ファルタ2を前面枠1に取り付ける際起1 aや1 b等の取付部の前面にはこれらを覆う比粧枠3を取り付ける。化粧枠3の裏面には、爪を有する複数

の突起3 。を設けて、突起3 cを前面枠1の前面に開口した人1, に頼入して孫止する。

【0011日】川立は、本発明による光学フェルタ取付構造の別の知能例の要評例面図(断面・である。上記と同様に、FDPを用いた表示製造の前面枠31の前面に光学コールド32を投資する。自面枠31の前面には複数の発展は1aを投資である。発展31aを光学コイルタ32が開口した複数の約32aに挿入して、突起31aの先端の横方内に設けた出部31bで係上して、光学コールド30を前面前標31に取り付ける。光学コイルタ11の設け部の前面には、上記と同様にして、これらを覆着行動棒はか切り付ける。

[0018]

【発明のウ(業】 た色には、主、土説明したような形態で表 適さ1、1、7に11戦するような効果を奏する

【0014】七字で、ルマの周辺総に複数の次を制訂し、組表が表質に再節権の対応的に同範値程に複数した 後起状の保証さら続けて、関係に異を同元字で、ルタに 開口しか何に挿画して光学で、ルタを前節科に禁止する 取付構造にすることで、光学でメルクが表示接近の前面 からで地工きるようになるため、表示装置の組み上げ後 に光学で、ルタを取り外して保守、サービスを与うとき の手間が描からなりなる。

【0015】 ボボフィルクの係出臭の貯削には、裏面に (実設した突起状の係出臭により、前面枠の対応部に開口 した穴に挿入して取り付けて、光学フィルやの取付部を 覆う化粧枠を設けることで、係止具の取付位置か外観を 気にせせ略任意の場所に自由に設定できる。

【0016】光学フィルタの係上具は、前面枠の前面上部に架設した、光端が上方に開曲した鉤状の密起とし、高鉤状の突起に同光学フィルタの周辺上部に開口した穴を挿入して釣止する構造とすることで、着脱の簡単な係止具が利用できる。

【ロ 0 1 7】前面棒の前面の両側部に円柱状力突起を突設して、三円柱域の突起を光学フィルタの高辺両側に略い三代若し、は楕円短に開いした空に挿入して保持することで、確実に元学フィルタが横方向にズレないように保持できる。

【0018】セデフィルタの係出連は、前記前面枠の前面に開設したも端の極力向に凸部を備えた実起とし、同 但記を可記で学フィルタに関いした穴に挿入して同凸部 により同セデア・ルタを係出することで、着点の簡単な 切の係出手は対場られる。

【民間の簡単な同門】

【目1】 に急切による光学フィルタ取付構造の分解組立 目である。

【同じ】 4 発明による光学フィルク取付構造の 1 実施例の (A) 正面は、「B」同図 c 1 + c 1 部分拡大断面 [J、) C 「JU : 2 + c 2 部分拡大断面図である。

【日3】本発明による発学フィルタ取付構造の別の実施 例の製部傾面料・断面・である。

【舒罗四鹏明】

1 耐箱

1 a 海内の領起

16 円柱状の突起

1 c 🕾

自一先手で・ルタ

2a、2b 欠

3 化粧梅

3 c 笑起

3.1 前面標

31a 質起

316 西部

32 光学フィルタ

32a %;

【図3】

